

大安寺報

曹洞宗 圓祥山大安寺 住職：長岡俊應

〒039-4401 青森県むつ市大畑町本町80番地
Tel 0175-34-2926 Fax 0175-34-6426
E-mail info@daijanji.jp

名句に学ぶ

マハトマ・ガンディー (政治家・宗教家)

見たいと思う世界の変化に

あなた自身がなりなさい。

とかくこの世は、思い通りにならないことばかり…。特に、先の東日本大震災では、日常の中に、ぽっかりと不条理の穴が空いたように大きな変化に見舞われました。多くの命が失われ、家々が波にさらわれ、加えて、福島第一原発の事故の影響により、多くの方々が、先の見えない苦しい生活を強いられています。お釈迦さまが「この世の一切は常に化するが故に、思い通りにならない」とおっしゃったことが、本当に実感されます。

私たちは、思い通りにならないことに見舞われ、その苦しみが極まると、「あの人が悪いから」などと、過度に他の人に責任転嫁をしたり、「どうせ変わらない」とあきらめてしまうことがあります。(もちろん、社会的な不正義には、抗議の声をあげなければなりません) 冒頭の言葉は、インド独立の父であるガンディーのもの。ガンディーは、母国の過酷な状況を変えるべく、非暴力を貫きながら、自らで実践し、インドの独立や不可触民制度の廃止に力を尽くしました。そのガン

ディーが重視したのは、「自らの中の臆病や不安を乗り越えること」。環境に流されるのではなく、環境を変える。臆病や不安を背景に、周囲の環境に流されるのではなく、臆病・不安を乗り越えて、自らが行動し、環境を変えようとする姿勢を、身をもって示したのです。

自分を取り巻く世界の変化を求めるなら、まず、自分自身が変化をしていく…。例えば、人間関係が悪化してしまっているなら、相手の変化を求めるのではなく、自分から優しい言葉をかけてみる。社会に問題が発生しているのなら、それを解決するための行動を率先して起こしてみよう。最初はささやかな変化でも、それが巡り巡って、次第に大きな変化につながることもあるはず。もしも、今、自分は不幸だと思っているのなら、まずは自分の心の中にある幸せの種を見つけてみる。そして、その芽を育てながら、まず、周囲の人の幸せのために働きかけてみる。そこから私たちを取り巻く世界は変わっていくのです。

新しい年が、幸多き年になることを祈ると同時に、皆さんの心の中に、世界の変化につながる、芽が芽生えることを切にお祈りしております。

合掌

当寺の最新情報をチェック!

■大安寺ホームページ

<http://www.daijanji.jp>

■大安寺携帯サイト

<http://keitai.daijanji.jp>

twitter

@daijanji2010

※行事予定などをお知らせします。

facebook

<http://www.facebook.com/daijanji>

仏事

Q & A

第十四回

Q. 「びんずるさん」は、どんな仏さま?

A. 本堂の左手前に祀られている「びんずるさん」は通称で、正式には「寶頭盧尊者」といいます。寶頭盧尊者は、お釈迦さまのお弟子の一人で、古代インドでのお名前は「ピンドウーラ」。神通力に優れた方で、その神通力で多くの人を救ったことから、なでた部分の病気が治るとして、「なで仏」として、信仰を集めてきました。表面がツルツルしているのはその為です。



大安寺の宗旨：曹洞宗 本山：福井県永平寺・神奈川県總持寺 高祖：道元禪師 太祖：瑩山禪師
ご本尊：釈迦牟尼仏 本尊唱名：南無釈迦牟尼仏 (なむしゃかむにぶつ)